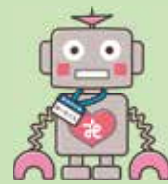


みんなで育む安心のまち「おたがいさま」と「少しのおせっかい」

社協やす

令和6年(2024年)11月号

No.105



野州市社協キャラクター
「はーとくん」



「はじめまして、
なかよくあそぼうね」

「野州市ファミリー・サポート・センター」

お子さんや会員さんたちに安心いただけるよう、サポートが始まるまでに、顔合わせ(事前打合せ)を大切にしています。

発行：  野州市社会福祉協議会

〒520-2423 野州市西河原2400番地 電話：077-589-4683 FAX：077-589-5783

E-mail：fukushi@yasu-syakyo.or.jp ホームページ：https://yasu-syakyo.or.jp



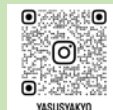
ホームページ



Facebook




LINE



Instagram

発行年月日：令和6年11月15日

 この広報誌は、一部赤い羽根共同募金の配分金で作成しています。

ファミリー・サポート・センター 講習会・交流会のご案内

会員さんや市民の皆さんのつながりや癒しの場として、講習会や交流会を毎年開催しています。ご参加よろしくお祈いします。

※申し込み多数の場合は、抽選になります。

日 時：令和6年12月5日（木） 9:30～11:30

「アロマでハッピー♡」 ～ アロマで楽しく、幸せな時間を～

講 師：アロマインストラクター アロマセラピスト
wataroma 白井 弥 さん

会 場：コミセンぎおう 大ホール
材料費：500円

定員
15名



日 時：令和7年2月15日（土） 10:00～12:00

「子ども用品リユース会&交流会！」

会 場：コミセンぎおう 大ホール

おたのしみ♡



ファミリー・サポート・センターとは、子育ての手伝いをしてほしい人（おねがい会員）と、お手伝いしたい人（まかせて会員）が会員となって、お互いに助け合う組織です。両方に登録する（どっちも会員）もあります。



日 時：令和7年1月21日（火） 9:30～11:30

簡単おやつづくり ～ 甘酒をつかって～ おいしい、たのしい時間を一緒に過ごしましょう♡

講 師：はぐはうす 辻 咲也子 さん
会 場：コミセンなかさと 調理室

材料費：300円

※託児が必要な方は
事前にお申し出ください。

定員
8名



※どなたでも参加していただけます。
※それぞれ開催日の5日前までにお申し出ください。

申し込み・問い合わせ

野洲市社会福祉協議会
ファミリー・サポート・センター
担当 岩井

TEL 077-589-5960

E-mail : soudan@yasu-syakyo.or.jp

あなたの暮らしの“安心”をお手伝いします！

地域福祉権利擁護事業

Q1. どんな人が利用できるの？

日常生活に不安を抱えている認知症高齢者、知的障がい、精神障がいのある方で、自分ひとりで契約などの判断を行ったり、大切な書類や日常的なお金の管理に不安のある方で、なおかつ、事業の契約内容が理解できる能力を有していると認められ、この事業（サービス）を利用する意思がある方が利用できます。

Q2. どんなサービスが受けられるの？

福祉サービスの利用援助



日常的金銭管理サービス



書類等預かりサービス



- 福祉サービスを利用、またはやめるために必要な手続きや、福祉サービスの利用料を支払う手続き。
- 医療費、税金や社会保険料、公共料金、日用品等の代金を支払う手続きや、預貯金の払い戻し・解約・預け入れの手続き。
- 年金証書や預貯金通帳、実印、銀行印等、大切な書類の管理。

Q3. サービスを利用するにはどうすればいいの？

まずは、社会福祉協議会までご連絡ください。

安心して暮らせるようにサポートします！

生活に対する困りごとや悩みごと、こんな風に暮らしたいという希望はそれぞれ違います。私たちはそんな一人ひとりの暮らしをしっかりとサポートできるように一緒に考えていきます。気軽にご相談ください。



野洲市ボランティア連絡協議会です

加入しているボランティアグループさんを紹介します

日本車椅子レクダンス協会 滋賀中支部

- 【定例会日時】 毎月第1、第3土曜日 9:30~11:30
【場 所】 コミセンなかさと
【主な活動】 高齢者施設月1回訪問・小中学校福祉体験など

グループ
PR

高齢者福祉施設や障がい者施設などに伺い楽しくダンスをしています。
また、小中学校での福祉体験では車椅子の使い方からダンスまで幅広く内容をお伝えしています。

ボランティア募集

会員を募集しています。
随時相談



滋賀県レイカディア大学 第45期生だより

その④

野洲市在住の第45期生の皆さんが毎回交代で登場します！

滋賀県レイカディア大学では、学生が卒業後の地域活動をより確かなものにするために授業の一環として、身近な地域での「地域活動体験学習」を実施しています。私は体験先として「レイカ野洲」を選びました。「レイカ野洲」は野洲市在住のレイカディア大学の卒業生と在校生が主な会員です。定例の活動日は毎月第2土曜日の9時から11時までです。野洲市立図書館敷地内の草刈り、樹木の剪定、花の手入れ、ビオトープの管理等の美化活動を行っています。



又、並行して「びわこ学園医療福祉センター野洲」に出向き、車椅子の点検と

整備も行っています。年1回開催される「やすまる広場」への参画もしていません。親子自然観察会のコーナーでは、ビオトープで育ったメダカを子どもたちにプレゼントして喜ばれました。先日、2024年度ニッセイ財団「生き生きシニア顕彰」贈呈式があり、レイカ野洲が地域貢献活動において表彰されました。

私はこの活動を通して先輩方や仲間と知り合い、いろいろな考えに触れ、新しい発見や知識が増えました。フレイル（虚弱）予防にはバランスの良い食事、日頃の運動、そして社会とのつながりが大切だと学びました。これからも「レイカ野洲」の活動を続け、生き生きとした毎日を過ごしていきたいと思います。

(岩ちゃん)



滋賀県レイカディア大学とは…

滋賀県社会福祉協議会では、人生100年時代を迎え、高齢者の社会参加への意欲の高まりに応え高齢者が新しい知識と教養を身につけ、地域の担い手として活躍できるよう支援するため滋賀県レイカディア大学を開設しています。昭和53年7月の開設以来、約6,500名以上が卒業し、それぞれの地域でボランティア活動や仲間づくりなどの地域活動を行っています。

問い合わせ

滋賀県レイカディア大学 草津キャンパス TEL: 077-567-3901



地域での見守り・支え合い活動や気かけあう関係を広げよう

見守り・支え合いネットワーク「実践編」その③

野洲市社協では地域での見守り・支え合いネットワークを広げるため、地域の皆さんとの話し合いを進めています。

なぜ見守り・支え合いが必要なの？

「誰にも相談できず
一人で抱え込んでいる人をなくしたい」



見守り・支え合いとは？

「おたがいさまと少しのおせっかい」をひろげる取り組み

～大切にしたいこと～

■ 年齢や属性を区切らずに「気になる人」を気かけよう

安否確認、状況確認を
「おたがいさまのご近所づきあい」のなかですすめよう

■ 見守り・支え合いはおたがいの「信頼関係」から

赤の他人を見守るのも見守られるのも難しい
少しのおせっかいができる関係を広げよう

■ 見守り・支え合いを通した「福祉のまちづくり」

地域の実情に応じた私たちのまちならではの仕組みを
みんなで話し合っ決めてよう
「私たちのことは私たちで考える」それぞれの地域オリジナルを大切に！

見守り・支え合いネットワーク「実践編」vol.1

※こちらからご覧ください



9/14 野洲学区自治会長、民生委員・児童委員合同懇談会

野洲自治会・万葉台自治会から取組を紹介していただきました。

野洲自治会 ～自治会と民生委員・児童委員が連携した見守りのしくみ～

きっかけは「防災の取り組みから」

野洲自治会自主防災組織で、自ら希望される方から要援護者、看護師・警察官等の経験者などの防災関係情報を把握するところから始めました。



現在の取り組み

- ・自主防災組織との連携 災害時に支援を希望される方の情報把握
- ・防災訓練時の訪問 自治会で毎年実施する自主防災訓練時の要援護者宅を訪問
- ・命のバトンの活用 年1回、自治会から更新(新規も含む)の案内を発信
- ・地域の居場所～顔の見える関係づくり「ふれあいサロン」の開催 3つのサロンを開催(それぞれ月1回)

地域みんなで取り組もう ～ 今後に向けて～

自主防災組織で要援護者登録をされた方を中心に見守りリストを作成予定
→自治会と民生委員・児童委員の連携、また地域での協力者を増やし
みんなで協力して取り組める見守り活動に！



万葉台自治会 ～孤立して生き続けている人をなくそう～

見守りは、おたがいが少し気かけあうことでできる

自然なあいさつ

「何となく話せる関係」のご近所さん。誰か一人でもいいので話せる人を。

静かな関心

「なんか、いつもと違う」と感じたら隣組長、自治会長、民生委員・児童委員に言えるように

SOSを出せる仲間づくり

いざという時にかけつける友達ネットワークは財産になる

自治会長・福祉担当者、民生委員・児童委員が連携した話し合い

～地域で考える「見守り活動」～

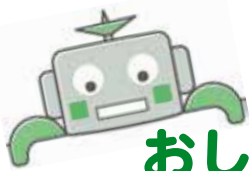
人が動き、「地域」が動きだす ～見守り活動のアイデア～

*LINEを活用した朝のコール活動

サロンに参加されている男性からの呼びかけで始まった動き。

グループLINEで毎朝メッセージを発信しあって安否確認を実行！





おしらせ版

ひきこもり者と家族が孤立しない地域支援体制づくり事業 県域における「家族教室」

日 時：令和6年11月30日(土) 13:30~15:30 (受付13:15~)

場 所：野洲市中主防災コミュニティセンター2階 防災研修室A・B (野洲市西河原2400)

※サテライト会場として彦根・長浜・米原があります。詳しくは滋賀県社会福祉協議会まで

対 象：ひきこもりがち、ひきこもり状態にある当事者のご家族

定 員：80人

講 演：「ひきこもり当事者への理解」 ジャーナリスト 池上 正樹氏

申し込み：メールかFAXで令和6年11月18日(月)までにお申し込みください。

滋賀県社会福祉協議会

電話：077-567-3924 FAX：077-567-5160 E-mail：enishi@shigashakyo.jp

その他・事前申込制(お名前・電話番号・希望会場を申込時にお知らせください。)

・支援機関職員など支援に携わっておられる方の参加も可能です。



湖南地域ひきこもり支援を考えるフォーラムご案内

日 時：令和7年2月1日(土) 13:30~15:30 (受付13:00~)

場 所：キラリ工草津 6階大会議室(草津市大路2丁目1-35)

対 象：ひきこもり経験者、家族、支援者などひきこもりに関心のある方

定 員：150人

講 演：「ひきこもりの対話的支援～生きづらさを知る～」

精神科医 斎藤 環氏

申し込み：メールかFAXで令和7年1月17日(金)までにお申し込みください。

草津市社会福祉協議会

電話：077-562-0084 FAX：077-566-0377 E-mail：info@kusa-shakyo.or.jp



令和6年度 野洲市社会福祉協議会 会費のお礼

野洲市社会福祉協議会の活動にご賛同いただきました各自治会、各世帯をはじめ、企業・事業所・関係者の皆様、社協会費へのご協力、誠にありがとうございます。

皆様からいただいた会費は、地域福祉活動や福祉団体への支援等地域福祉の推進に役立たせていただきます。

賛助会費にご協力いただいた企業・事業所様

(令和6年10月15日~10月23日)

(有)岩本自動車工業所

(有)草津介護センター

(有)ナサ技研

(株)マツナガ

角一化成(株) 滋賀事業所

(株)京滋建設

光タクシー(株)

(株)野洲サルベージ

(株)北中工業

坂本油化(株)

(有)ヒューマンケア

(株)吉野組

希望が丘クリニック

(株)三光建設工業

びわこ観光バス(株)

(五十音順、敬称略)

(株)希望ヶ丘スポーツプラザ

滋賀中央信用金庫 中主支店

(株)堀光

(株)木村モーターズ

(株)長府製作所 滋賀工場

Honda Cars 滋賀南 野洲店

令和6年度 野洲市社会福祉大会のご案内

日時：令和7年1月26日(日)
13:30~16:00 (13:00~受付)
場所：コミュニティセンターなかさと
大ホール (野洲市西河原2366-1)
内容：①式典 表彰状・感謝状の贈呈
②講演

問い合わせ 野洲市社会福祉協議会
TEL 077-589-4683
FAX 077-589-5783

義援金のお礼

温かいご協力をいただきありがとうございます。
お寄せいただきました義援金につきましては、被災地へ全額をお送りし、被災地の方々の生活支援に役立てられます。引き続きご協力をよろしくお願いたします。

日本赤十字社滋賀県支部 野洲市地区受付分 (令和6年10月15日現在)

| 受付中 (受付期間) | 累計額 |
|---|------------|
| 令和6年9月能登半島大雨災害義援金 (2025年3月31日(月)まで) | 30,000円 |
| 令和6年7月25日から的大雨災害義援金 (2024年12月27日(金)まで) | — |
| 令和6年能登半島地震災害義援金 (2024年12月27日(金)まで) | 1,259,074円 |

海外救援金の受付も行っています。
詳細は野洲市社協ホームページをご覧ください。

皆様の温かい善意ありがとうございます

(令和6年8月11日~令和6年10月10日 受付分)

《金員の部》

大畑女子有志 20,000円

《物品の部》

こども農園 かぼちゃ、夏野菜、さつまいも 他
レインボーグループ 車椅子
匿名 なす、唐辛子
匿名 米 5kg
匿名 米 30kg
匿名 菓子

《指定預託》

ちゅうずこども食堂へ
吉川 治 米 90kg
匿名 米 60kg

市内こども食堂様へ
金光教篠原教会女性部 35,390円
JAレーク滋賀 守山・野洲支部クラフトサークル
唐辛子
(敬称略)

温かい思いやりありがとうございました。
有効に使わせていただきます。

【お詫び】

「社協やす」令和6年9月号(No.104)に掲載しましたお名前に誤りがありました。
株式会社 大生産業様ならびに関係者の皆様にご迷惑をおかけしましたことを深くお詫びするとともにここに訂正させていただきます。

■令和6年6月11日~8月10日受付分

(正) 株式会社 大生産業 343,456円

(誤) 株式化会社 大生産業 343,456円

介護者家族の会 懇談会のお知らせ

介護を必要としている人の家族や、介護に関心のある人たちが日頃の介護についていろいろな問題を共に解決していくために集まっています。

介護の相談や情報交換等を行い「一人だけじゃない」「仲間がいる」と参加者相互の親睦を深め、心身をリフレッシュします。皆さんの参加お待ちしております。

どなたでもお気軽にご参加ください。

問い合わせ 野洲市介護者家族の会 事務局 野洲市社会福祉協議会 TEL 077-589-4683 FAX 077-589-5783



高木自治会（篠原学区）

世帯数：82 高齢化率（65歳以上の人口が占める率）：35.4%

令和6年10月1日現在

「おたがいさまと少しのおせっかい」で見守り、支え合いが自然とできる地域づくりを目指して「高木 大きなおせっかいの会」を立ち上げられたメンバーの皆さんにお話を伺いました。

Q

「高木 大きなおせっかいの会」ができたきっかけを教えてください。

A

高木自治会でも少子高齢化がすすみ、地域の担い手不足や地域コミュニティ機能の弱体化、また先頃のコロナ禍は地域住民同士のつながりの希薄化に一層拍車をかけるものとなりました。

今後さらに高齢者世帯・高齢単身世帯が増える中、近年頻発している災害時への対応にも不安が高まっています。

そんな地域の課題や不安に対して、地域住民が知恵を出し合って見守り・支え合う地域づくりができないかとの思いで、自治会長、副会長、民生委員・児童委員が相談するところから始まりました。

現在は6名の設立メンバーを中心に、地域の方々の力も借りながら話し合いをすすめています。

Q

「高木 大きなおせっかいの会」ではどんな活動を目指していますか？

A

災害などの非常時に助け合いができるためには、普段からの顔の見える関係づくりが大切です。

困ったときに気軽に助けてといえる見守り・支え合う地域づくりを目指して、

①話し合いの場をつくる ②交流のきっかけをつくる ③気づいた課題に対応する
の3つの活動を進めたいと思っています。

Q

「むかしの高木を写真で振り返ろう」というイベントを開催されたそうですね。

A

地域の高齢者サロンなどには普段あまり参加されない方にも参加してもらえようということが何かできないかということで考えたのが今回のイベントです。

地域の長老に指南役をお願いし、写真を見ながら昔の高木について教えてもらうことにしました。

大きな画面に映し出す写真を選んでいく段階からメンバーでとても盛り上がりました。

当日はどれくらい集まってくれるか不安もありましたが、40名以上の予想を超える多くの皆さんに参加していただき、とても楽しい時間になりました。



「昔の高木を写真で振り返ろう」の様子

ずっとこの地域で安心して住み続けていきたい。そして将来の地域のために今からできることをみんなと話し合っていきたいと語ってくれたメンバーの皆さん。

お話を伺って、見守り、温かい気配りや声かけ、支え合いが自然とできる地域づくりへの思いを強く感じました。

見守り・支え合いの活動が他の地域でも広がっていくよう、思いを伝えていけたらと思います。

